

## 主要農作物の生育・出荷状況

令和3年8月25日現在  
南会津農林事務所農業振興普及部

作物名	生育・出荷状況
作物	<p><b>【水稻】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出穂期は平年と比較しやや早まった。 出穂始期：8/1（平年比－1）、盛期：8/5（同－1）、終期：8/13（同－1）</li> <li>・ 穂いもち病の発生は見られない。</li> <li>・ 只見地域のコシヒカリについて、出穂後の強風及び降雨の影響による穂の褐変症状が見られるため、登熟歩合の観察が必要。</li> </ul> <p><b>【大豆】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シロザ、センダンクサ、イヌタデ等の残草が見られるものの、着莢が進み生育良好。</li> </ul> <p><b>【そば】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下郷の音金地域で、生育の遅れているほ場が散見される。</li> <li>・ その他の地域では、8月中旬より開花が始まっており、生育良好。</li> <li>・ 作柄判定は調査結果（8/25）（播種日7/23） 主茎長：110cm（平年比109.9%）、主茎節数：10.0節（同101.6%） 分枝数：2.7本（同112.5%）、倒伏発生程度：無</li> </ul>
野菜	<p><b>【トマト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月上旬は多少花落ちが見られたが、草勢が保たれているほ場が多く、低段の出荷は量・品質ともに順調に推移した。</li> <li>・ また、かび由来の病害（灰色かび病やすずかび病等）の発生は少なかったが、青枯病やうどんこ病、トマトサビダニの発生が平年よりも多かった。</li> <li>・ 8月2半旬以降、台風の通過や前線の発達に伴う降雨続きで、灰色かび病等の発生が増えている。</li> <li>・ 市場向け販売実績（8/19現在 前年比、3か年対比の順に記載） 出荷量（96%、97%）、金額（86%、93%）、単価（90%、95%）</li> </ul> <p><b>【アスパラガス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年と同様8月上旬に夏芽の出荷ピークを迎えた。</li> <li>・ 7月下旬、8月上旬の高温によるヒラキが多かった。</li> <li>・ 施設栽培にて、アザミウマ類、ハダニ類、斑点病の発生が多発しているほ場が散見される。露地栽培にて、8月中旬の降雨により茎枯病の発生が拡大した。</li> <li>・ JA全農福島 市場向け出荷販売実績（8月20日現在） 出荷量 前年対比87%、金額 前年対比91%、単価 前年対比104%</li> </ul>
花き	<p><b>【リンドウ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部地区（8月16日時点） かせん彼岸 草丈 106.7cm（前年比90%）節数 28.2（前年比103%） 葉枯病、褐斑病、黒斑病、カメムシ類、ハダニ類少発生。 早生品種は8月初旬に出荷ピークを迎え、休市前の8/12まで出荷できた。 単価は80cm規格で80～100円。 かせん早生、かせん彼岸で高温障害発生。</li> <li>・ 西部地区（8月16日時点） 中生 しなの3号 草丈113cm（前年比81%）節数32.4（前年比116%） 極早生～早生品種は1週間程度開花前進。旧盆出荷ピークは8月8日（541ケース/日）。しなの早生など旧盆出荷品種に高温障害による着色不良が発生。 葉枯病、黒斑病、アザミウマ類 少発生。褐斑病微発生。</li> </ul> <p><b>【カスミソウ】</b></p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 盆前の出荷は100cs弱／日程度。天候不良により開花が遅延したことが原因で、予定より出荷量が少なかった。</li> <li>・ 8／18現在100cs／日出荷 単価は90cmで220円／本程度。</li> <li>・ 鱗翅目類幼虫少発生。防虫ネットを設置していないほ場でカメムシ類による蕾の褐変が散見される。</li> </ul>
果 樹	<p><b>【リンゴ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南会津中荒井地区「ふじ」の果実肥大は縦径56.3mm（平年比95%）、横径61.7mm（平年比94%）と平年よりやや小さく推移している。</li> <li>・ 7月の降雨後の高温により、日焼け果が多く発生している。</li> <li>・ 下郷町桧原地区の一部ほ場でハダニ類が小発生している。</li> </ul>
畜 産	<p><b>【飼料作物】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 永年性牧草2番草の収穫は8月上旬に終了した。</li> <li>・ 稲WCSについては、前年より約5ha増加の32haの作付、ほぼ前年並みの8/18から機械収穫開始となった。</li> </ul>